

# 《救急編》

### 1 救急概況

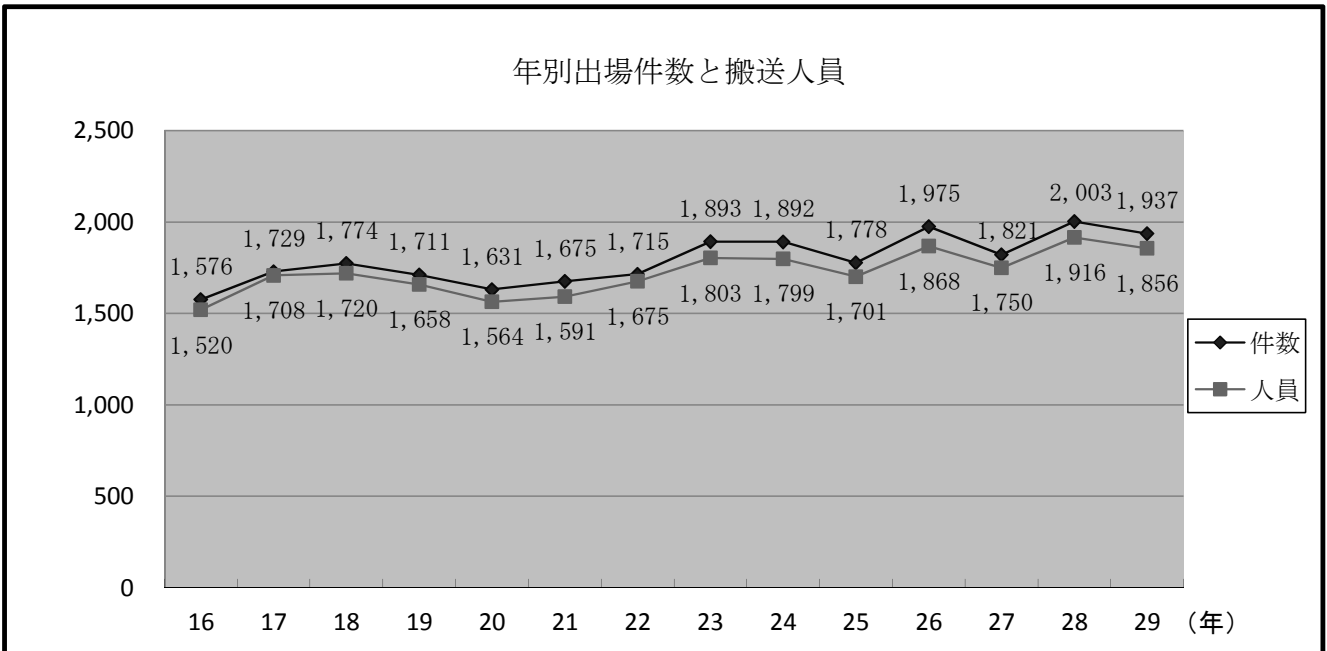
西予市消防本部が管轄する救急医療体制は、二次救急病院の市立(西予市民・野村)病院で隔日当番医制で対応している。しかし、総合的医療施設が無いために管外への転院搬送が多く、救急車が長時間にわたり管内不在となる場合がある。

救急車両については、高規格救急車を本署に2台、野村支署、明浜出張所、城川出張所にそれぞれ1台、予備車を本署に1台配備している。

救急隊は、救急救命士20人、救急Ⅱ課程修了者10人、救急課(救急標準課程)修了者29人、計59人の職員で兼任救急隊として運用している。救急救命士については、気管挿管認定救命士19人、薬剤投与認定救命士20人、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定救命士10人が登録されている。

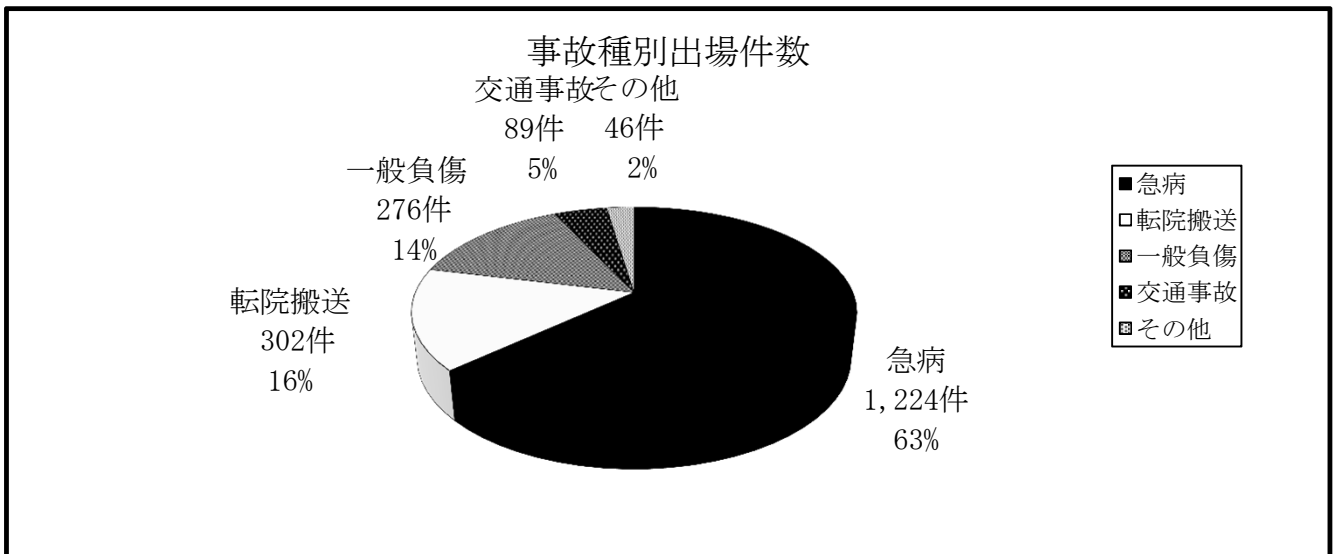
### 2 年別救急発生状況

平成29年の救急出場件数は1,937件(前年比66件減)、搬送人員は1,856人(前年比60人減)で、救急出場件数及び搬送人員は前年と比べ減少した。



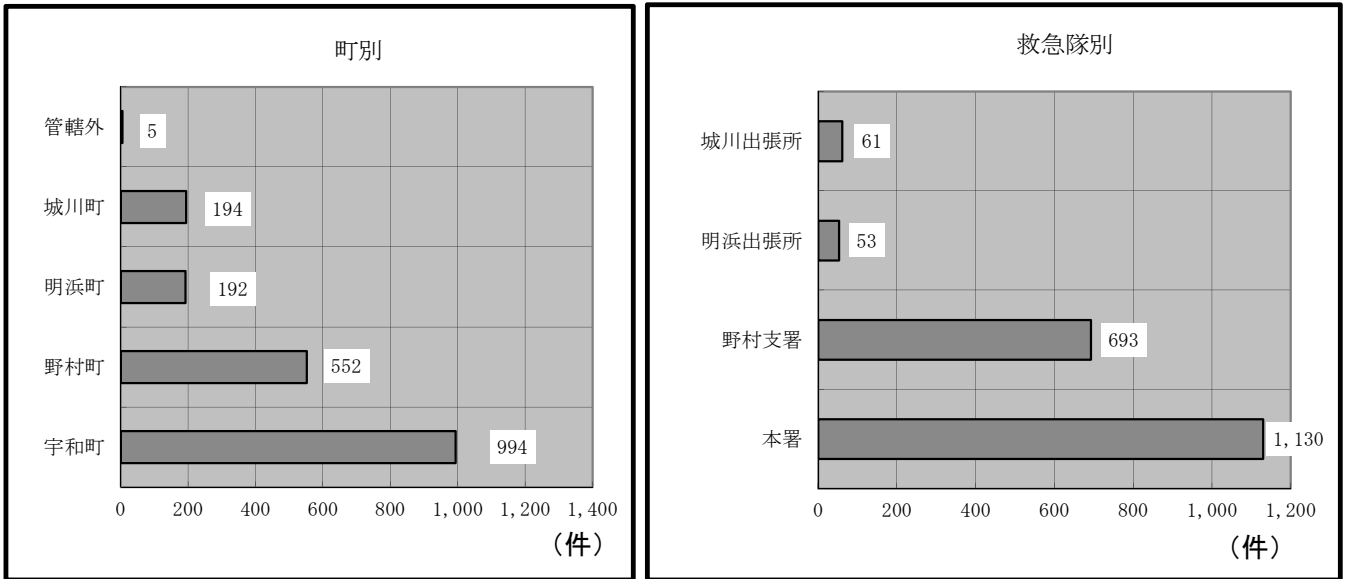
### 3 事故種別救急発生状況

事故種別で最も多いのは、急病の1,224件(前年比3件減)で、次いで転院搬送の302件(前年比23件減)、一般負傷の276件(前年比5件減)、交通事故の89件(前年比30件減)となっており、急病による出場件数が6割を占めている。前年に比べて全種別減少している。



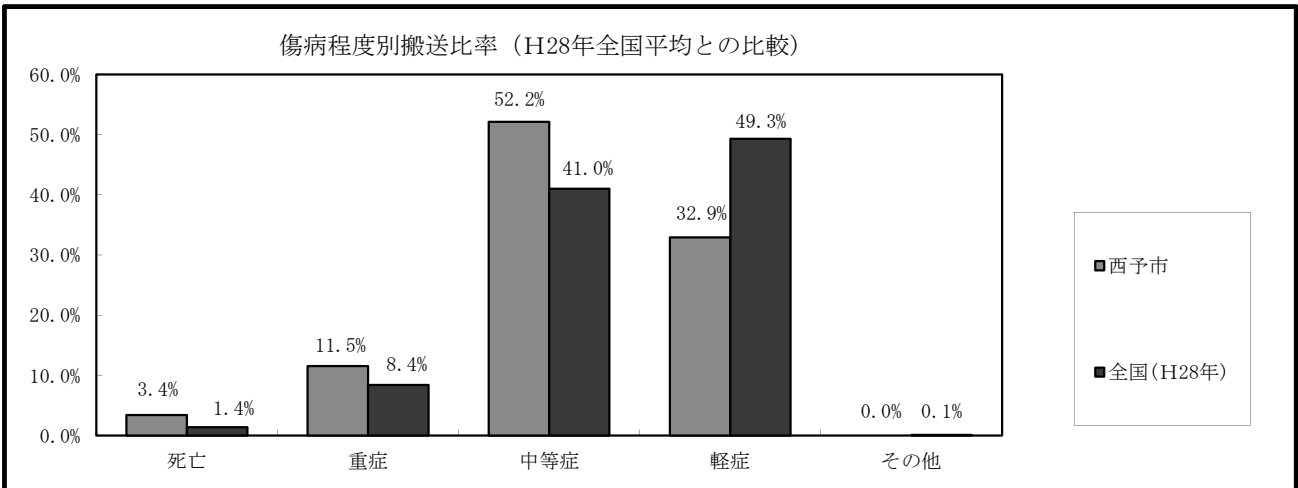
#### 4 町別救急隊別救急発生状況

町別では、宇和町で994件発生しており全体の51.3%を占めている。救急隊別では、本署が1,130件(58.3%)、野村支署が693件(35.8%)となっている。



#### 5 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別の搬送人員状況は、死亡63人(3.4%)、重症214人(11.5%)、中等症968人(52.2%)、軽症611人(32.9%)となっており、平成28年の全国平均と比較して軽症が少なく、中等症以上で多くなっている。



#### 事故種別傷病程度別救急搬送人員

種別	合計		死亡		重症		中等症		軽症	
	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%
火災										
自然災害										
水難事故										
交通事故	97		3	3.1%	10	10.3%	30	30.9%	54	55.7%
労働災害	18				3	16.7%	10	55.6%	5	27.8%
運動競技	9				1	11.1%	3	33.3%	5	55.6%
一般負傷	267		7	2.6%	15	5.6%	138	51.7%	107	40.1%
加害	3		1	33.3%					2	66.7%
自損行為	4				2	50.0%	2	50.0%		
急病	1,157		50	4.3%	87	7.5%	598	51.7%	422	36.5%
その他	301		2	0.7%	96	31.9%	187	62.1%	16	5.3%
計	1,856		63	3.4%	214	11.5%	968	52.2%	611	32.9%

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

## 6 急病患者の疾病分類と傷病程度別救急搬送人員

急病患者の疾病分類では、循環器系369人(前年比8人増)が最も多く、次いで呼吸器系163人(前年比20人減)となっており、精神系と感覚系及び診断名不明以外で中等症の割合が高くなっている。

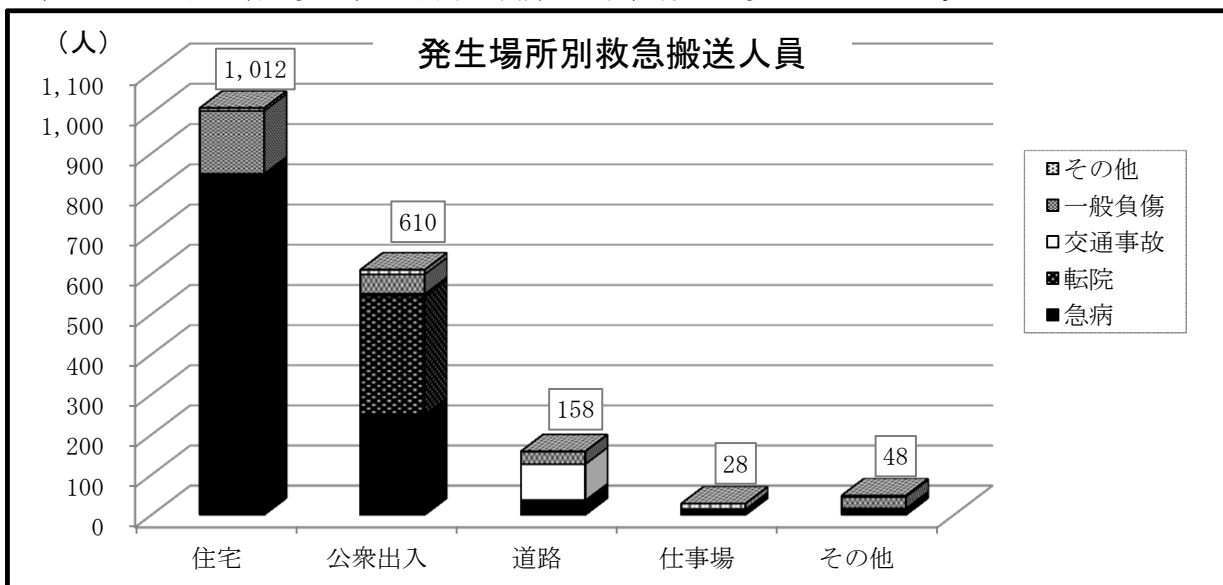
急病患者の疾病分類別傷病程度別搬送人員

		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	計	
循 環	脳疾患	1	37	107	76	221	19.1%
	心疾患	32	19	53	44	148	12.8%
消化系		1	9	90	37	137	11.8%
呼吸系		8	10	114	31	163	14.1%
精神系				3	13	16	1.4%
感覚系			1	29	31	61	5.3%
泌尿系			1	33	16	50	4.3%
新生物		1	2	9	2	14	1.2%
その他		6	7	141	139	293	25.3%
診断名不明		1	1	19	33	54	4.7%
計		50	87	598	422	1,157	(人)

## 7 発生場所別救急搬送人員

発生場所別救急搬送人員は、住宅が1,012人(54.5%)、公衆出入場所が610人(32.9%)、道路が158人(8.5%)、仕事場が28人(1.5%)、その他の場所が48人(2.6%)となっている。

住宅では急病が最も多く、公衆出入場所では転院搬送が多くなっている。



## 8 過去5年間の町別救急発生状況

出場件数1,937件の町別状況では、宇和町994件(51.3%)、野村町552件(28.5%)、明浜町192件(9.9%)、城川町194件(10.0%)、管外5件と、宇和町での出場が半数を占めている。

人口比の利用率では、野村町が15.0人に1人と最も高く、次いで宇和町・明浜町の17.1人に1人、城川町の17.5人に1人の順となっている。

町別出場件数(5年間)

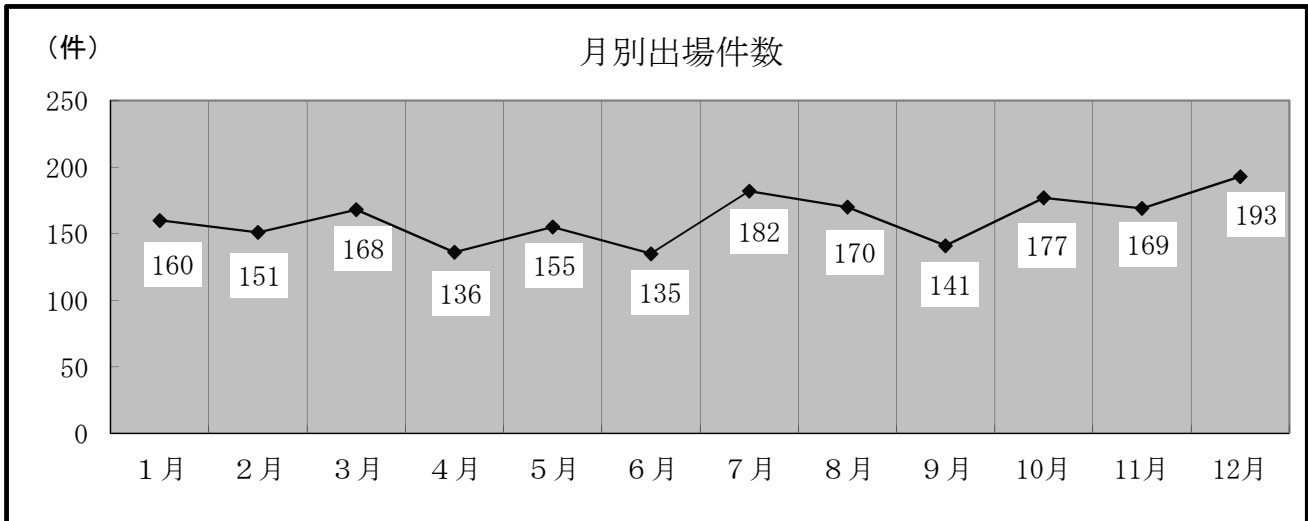
(人口：平成29年12月末現在)

暦年 町別	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		人口比 利用率	H29年 人口
	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%		
明浜町	170	9.6%	239	12.1%	185	10.2%	236	11.8%	192	9.9%	17.1 人/件	3,278
宇和町	897	50.4%	986	49.9%	904	49.6%	1,039	51.9%	994	51.3%	17.1 人/件	16,998
野村町	505	28.4%	523	26.5%	526	28.9%	523	26.1%	552	28.5%	15.0 人/件	8,291
城川町	201	11.3%	221	11.2%	202	11.1%	200	10.0%	194	10.0%	17.5 人/件	3,393
管外	5	0.3%	6	0.3%	4	0.2%	5	0.2%	5	0.3%		
計	1,778		1,975		1,821		2,003		1,937		16.5 人/件	31,960

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

### 9 月別救急発生状況

月別では12月が最も多く193件、次いで7月の182件となっており、最も少ない月は6月の135件である。

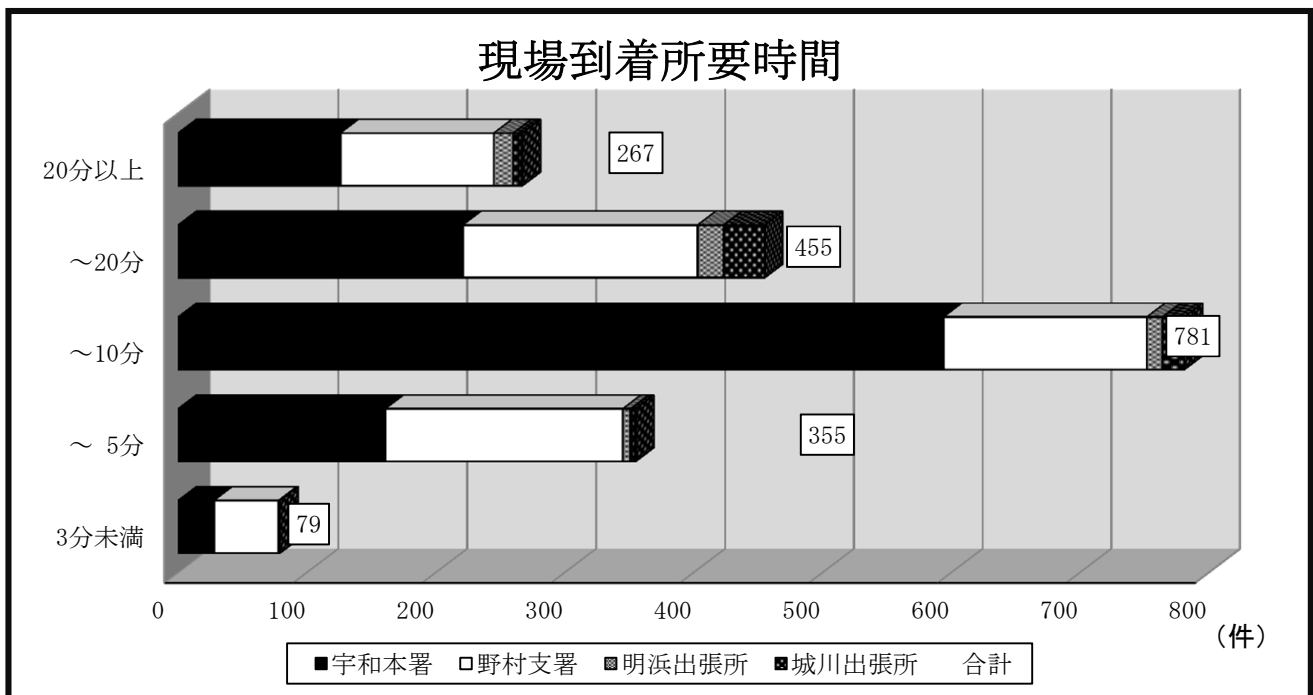


### 10 現場到着所要時間状況（入電～現場到着）

現場到着の平均時間は9分36秒（前年比+18秒）で、平成28年全国平均（8分30秒）より1分6秒遅い。

時間別の状況では、5～10分未満が781件で最も多く、全体の40.3%となっており、宇和本署管内での割合が高くなっている。次いで、10～20分未満が455件と多くなっている。

署管轄別では、明浜出張所が19分18秒で最長となっている。



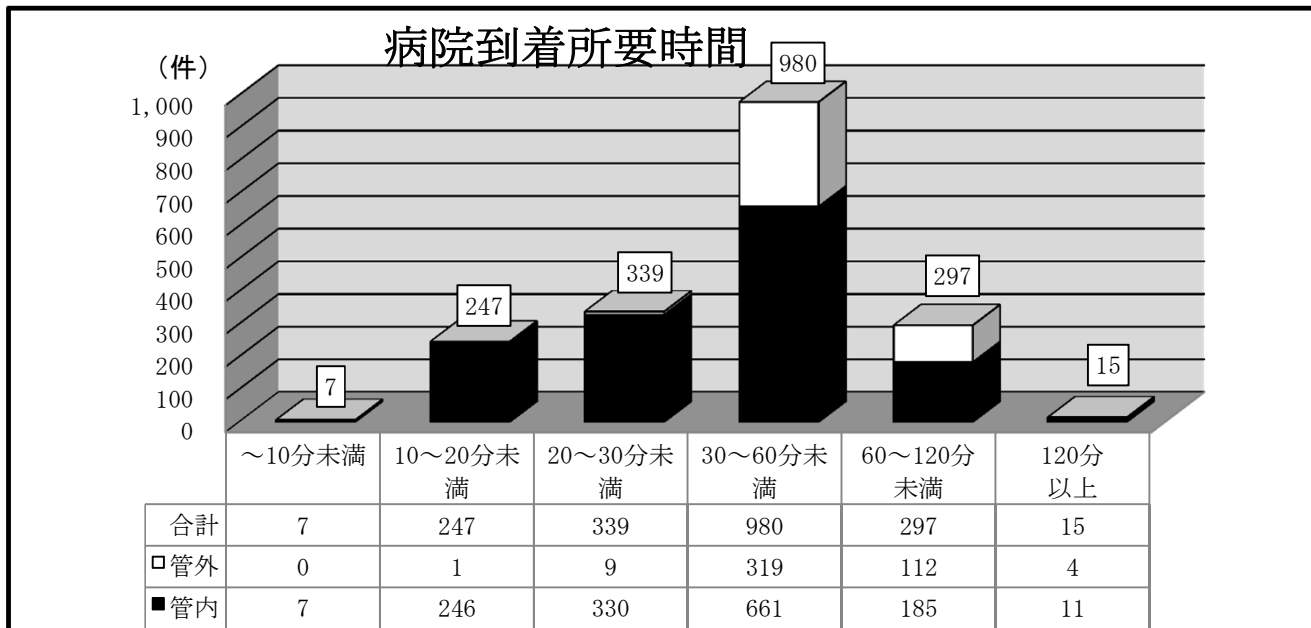
現場到着平均所要時間 9分36秒（本署8分30秒）（支署10分30秒）（明浜19分18秒）（城川11分54秒）

### 署・出張所別現場到着所要時間状況

	宇和本署	野村支署	明浜出張所	城川出張所	合計	%
3分未満	28	50	0	1	79	4.1%
~5分未満	161	184	6	4	355	18.3%
~10分未満	594	158	12	17	781	40.3%
~20分未満	221	182	20	32	455	23.5%
20分以上	126	119	15	7	267	13.8%
計	1,130	693	53	61	1,937	(件)

### 11 病院到着所要時間状況(入電～病院到着)

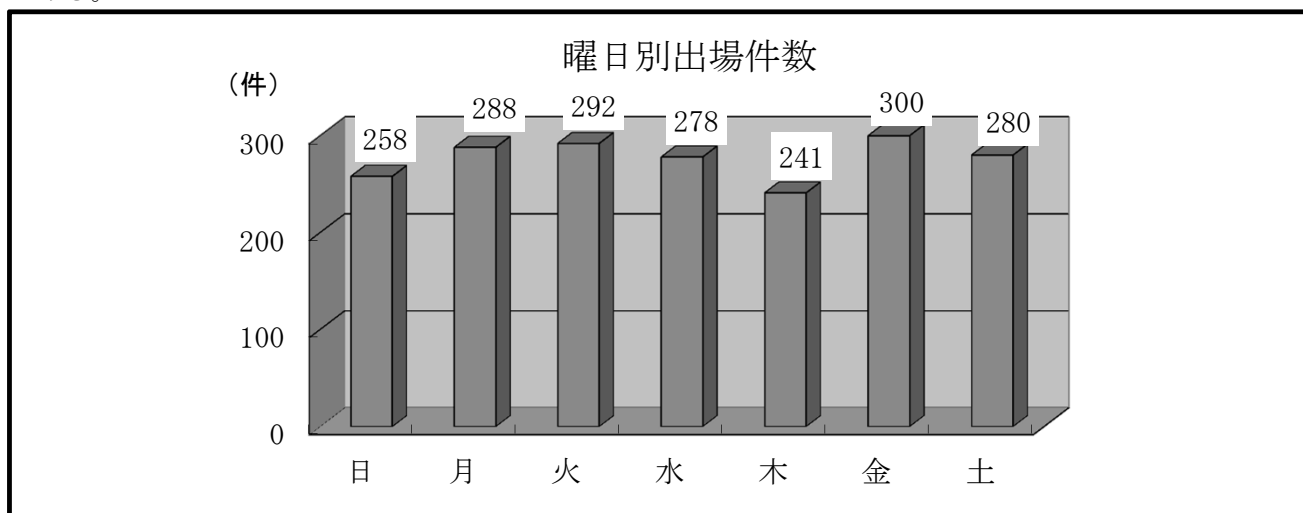
病院到着所要時間で最も多いのは、30～60分未満の980件となり、全体の52.0%となっている。  
 病院到着の平均時間は37分5秒(前年比+22秒)で、平成28年全国平均(39分18秒)より2分12秒早い。



**病院到着平均所要時間 37分5秒**

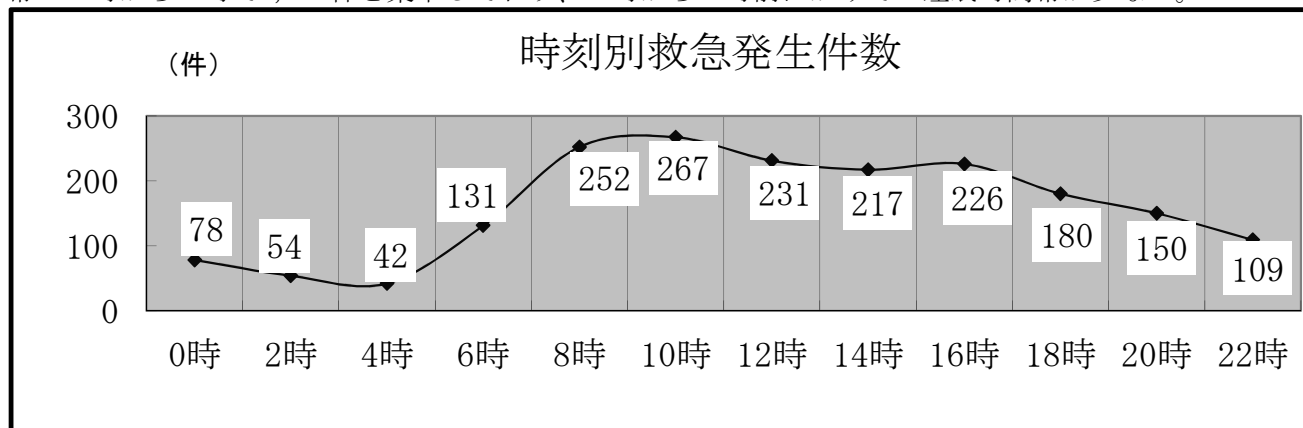
### 12 曜日別救急発生状況

曜日別で多いのは金曜日の300件で、次いで火曜日の292件となり、少ないのは木曜日の241件である。



### 13 時刻別救急発生状況

例年のとおり、生活時間帯と睡眠時間帯に分かれた傾向になっているが、最も多い時間帯は、生活時間帯の6時から20時で1,504件と集中しており、22時から6時前にかけての睡眠時間帯が少ない。



#### 14 救急隊員が行った応急処置状況

応急処置を施した傷病者は1,856人であり、応急処置では、血中酸素飽和度測定1,790件(前年比74件減)と血圧測定1,738件(前年比80件減)は、応急処置を施した傷病者に対して、90%以上実施している。

また、心肺蘇生は64件(前年比6件増)実施しており、救急救命士の特定行為については、除細動3件、血糖測定10件、ブドウ糖投与1件、静脈路確保23件を実施し、さらに気管内挿管4件、薬剤(アドレナリン)投与4件を実施している。

救急隊員が行った応急処置状況

	急病	交通	一般	転院	その他	計
応急処置対象人員	1,157	97	267	300	35	1,856
止 血	2	4	19	1	2	28
固 定	4	58	56	6	14	138
人 工 呼 吸						
心 肺 蘇 生	56	2	5		1	64
うち自動心マッサージ	11					11
酸 素 吸 入	366	17	33	83	6	505
気 道 確 保	69	3	8	1		81
経鼻・経口エアウェイ	4	1				5
喉頭鏡、鉗子	10		1			11
食道閉鎖式エアウェイ	1		2			3
気管内挿管	4					4
保 温	36	4	6	5		51
被 覆	3	7	49		7	66
在宅療法処置継続	36		3	3		42
血 圧 測 定	1,079	83	256	288	32	1,738
聴 診 器	548	46	49	51	15	709
血中酸素飽和度測定	1,117	86	264	288	35	1,790
心 電 図	650	23	61	157	8	899
除 細 動	3					3
心停止後静脈路確保	17					17
心停止前静脈路確保	4	1	1			6
薬 剤 投 与	4					4
血 糖 測 定	9		1			10
ブドウ糖投与	1					1

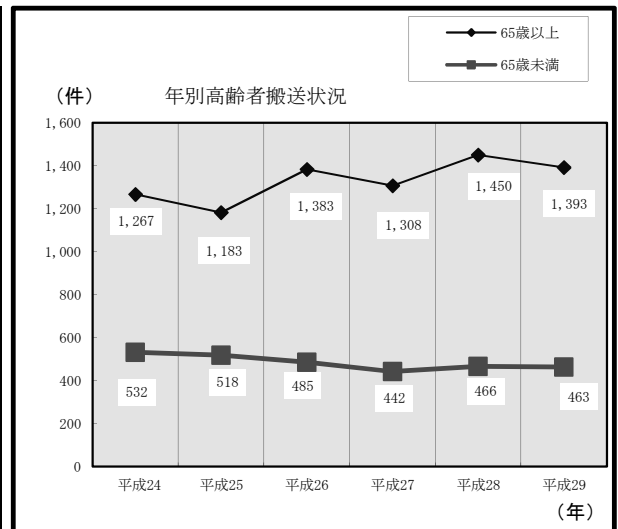
#### 15 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分では、高齢者(65歳以上)の1,393人(75.1%)が多く、次いで成人(18歳~64歳)の365人(19.7%)、乳幼児、少年の順となっている。

過去、5年間と比較しても、ほぼ横ばいで推移している。

年齢区分別救急搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火 災						
自然災害						
水難事故						
交通事故		4	7	46	40	97
労働災害				12	6	18
運動競技			5	4		9
一般負傷		4	8	44	211	267
加 害				1	2	3
自損行為			1	3		4
急 病	2	40	21	208	886	1,157
そ の 他		3	3	47	248	301
年齢別 合 計	2	51	45	365	1,393	1,856



## 16 病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員

病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員では、管内搬送が1,403人(前年比57人減)、管外搬送が437人(前年比18人減)、ドクターヘリ・防災ヘリ引継ぎ(管内)が16人となっている。

管内では二次救急当番医(西予市民・野村病院)が1,385人(全体の74.6%)となっており、管外では、市立宇和島病院が317人で管外搬送の72.4%を占め、次いで大洲喜多医師会病院が46人で10.5%、県立中央病院が15人で3.4%となっている。

### 病院等所在地別搬送状況

所在地	管轄	本署	支署	明浜出張所	城川出張所	合計	比率%	病 院 名	救急告示	開設者
管内搬送	明 浜 町			2		2	0.1%	たんぼぼ診療所	その他	私 的
	宇 和 町	536	154	31	2	723	39.0%	西予市民病院	告示	公 立
		10	4	1		15	0.8%	近藤医院、山下小児科 他	その他	私 的
	野 村 町	254	355	1	52	662	35.7%	野村病院	告示	公 立
			1			1	0.1%	井関整形外科	その他	私 的
城 川 町										
小計A		800	514	35	54	1,403	75.6%	管内病院合計		
		73.5%	78.6%	67.3%	88.5%					
宇 和 島 市		213	87	12	5	317	17.1%	市立宇和島病院	告示	公 立
		8	4			12	0.6%	南予救命救急センター	告示	公 立
		7	2	2		11	0.6%	独立行政法人宇和島病院	告示	公 的
		8	2	1		11	0.6%	徳洲会病院 他	告示他	私 的
小計(a)		236	95	15	5	351	18.9%	(宇和島市合計)		
八 幡 浜 市		3	1			4	0.2%	八幡浜市立総合病院	告示	公 立
		1				1	0.1%	八幡浜医師会立双岩病院	その他	私 的
小計(b)		4	1			5	0.3%	(八幡浜市合計)		
大 洲 市		21	24		1	46	2.5%	喜多医師会病院	告示	私 的
		3				3	0.2%	市立大洲病院	告示	公 立
		2	1			3	0.2%	大洲中央病院	告示	私 的
		3	1			4	0.2%	ごとう小児科 他	その他	私 的
小計(c)		29	26		1	56	3.0%	(大洲市合計)		
松 山 市		10	4	1		15	0.8%	県立中央病院	告示	公 立
		3	1			4	0.2%	松山赤十字病院	告示	公 立
		4				4	0.2%	済生会松山病院 他	告示他	公 的 他
小計(d)		17	5	1		23	1.2%	(松山市合計)		
東 温 市			1			1	0.1%	愛大附属病院	告示	国 立
			1			1	0.1%	愛媛医療センター	その他	公 立
小計(e)			2			2	0.1%	(東温市合計)		
小計B(a~e)		286	129	16	6	437	23.5%	管外病院合計		
		26.3%	19.7%	30.8%	9.8%					
他 の 場 所 C		3	11	1	1	16	0.9%	Drヘリ・防災ヘリ引継ぎ		
合 計 C (A+B+C)		1,089	654	52	61	1,856				